

第2次石巻圏域定住自立圏共生ビジョン連携事業 (案)

事業番号	事業名	事業内容	分野	ページ
1	救急医療・地域医療連携体制整備事業	○在宅当番医制事業、石巻市夜間急患センターの運営による一次救急医療体制、病院群輪番制事業、救命救急センター等運営費助成事業による二次・三次救急医療体制を維持する。 ○障がい児・者歯科診療対策事業による歯科診療を実施する。 ○地域医療構想調整会議、災害保健医療連絡会議等に参加し、大規模災害時の保健医療救護活動の円滑化を図る。	医療福祉	1
2	保健サービス提供連携強化事業	○2市1町の保健分野の担当部署が連携を強化し、健（検）診事業及び予防接種事業に関する課題解決やサービス向上策を検討し、実施する。	医療福祉	2
3	子育て支援センター相互利用等事業	○石巻圏域の子育て支援センターの向上を目指し、情報共有しながら圏域住民が相互に利用できる体制づくりや支援体制の強化を図る。	医療福祉	3
4	ファミリーサポートセンター連携事業	廃止	医療福祉	4
5	医療・介護・福祉人材確保事業	○圏域で連携を図り、医療・介護・福祉人材の確保を推進する。	医療福祉	5
6	石巻市視聴覚センター運営事業	廃止	教育	6
7	図書館相互連携事業	廃止	教育	7
8	石巻市適応指導教室連携事業	廃止	教育	8
9	地域スポーツ振興推進事業	○スポーツ団体等と連携し、高齢者や体の不自由な方などあらゆる住民が参加できるスポーツ・レクリエーションを開催する。	教育	9
10	陸上競技場整備事業	廃止	教育	10
11	石巻市特別支援教育共同実習所運営事業	○障害のある生徒の社会的適応、自立を目的とし、職業に対する知識・理解、技能の習得のため、特別支援教育共同実習所施設を活用した職業に対する知識理解と心構えの取得及び社会的育成を図る。	教育	11
12	社会教育団体交流事業	○圏域内の社会教育委員及び社会教育等関係職員の連携を図るとともに研修を実施する。 ○圏域のジュニアリーダーの交流及び研修機会を創出する。 ○生涯学習イベントを支援することにより活動の発表や青年活動の活性化を図る。	教育	12

事業 番号	事業名	事業内容	分野	ページ
13	石巻専修大学 地域連携事業	○石巻専修大学と連携し、圏域の課題解決、文化・学術・科学技術の振興等を図るため、共同で研究を行う。	教育	13
14	第1次産業振 興事業	○情報共有及び課題解決のための石巻地域農政担当課長会議を開催する。 ○水産分野においては、担い手の交流機会の創出や必要に応じて連携会議等を実施する。	産業	14
15	石巻港整備促 進事業	○石巻港の整備及び利用を促進し、石巻広域圏の産業経済の発展を推進する。	産業	15
16	企業立地活動 事業	○定期的な会議等の開催により情報共有を行うほか、圏域の立地環境等を広くPRすることで、圏域への企業立地を促進する。	産業	16
17	広域観光推進 事業	○一般社団法人 石巻圏観光推進機構運営事業を通じて圏域の魅力を活かした広域圏観光を推進する。	産業	17
18	ニホンジカ捕 獲・狩猟促進 事業	○被害対策を検討、実施するとともに、関係機関との連携を促進する。 ○新規狩猟免許取得者に対し手続きに要する費用の一部を助成する。 ○石巻市及び女川町で実施している有害捕獲事業を継続実施する。	産業	18
19	創業支援事業	○圏域内における創業支援施策に関する定期的な情報共有及び意見交換を実施するとともに、創業支援事業の連携の在り方を検討・実施することにより、圏域全体で創業を促進する。	産業	19
20	環境保全啓発 事業	○豊かな自然を未来に残すため、環境保全啓発事業への相互参加や自然環境等と再生可能エネルギー発電事業との調和を図り、持続可能な未来を構築できるよう、普及啓発に関して、圏域で連携して取り組む。	まちづくり	20
21	ごみ減量化・ 再資源化推進 事業	○ごみ減量化や再資源化の推進に向けた圏域住民への周知を図る。	まちづくり	21
22	災害時相互応 援事業	○広域石巻圏防災に関する相互応援協定に基づき、被災市町の要請に応え、応急対策及び復旧対策等の効果的な実施に努める。	まちづくり	22
23	地域バス等確 保対策事業	25番に統合	まちづくり	23
24	鉄道整備促進 事業	25番に統合	まちづくり	24
25	公共交通連携 事業	○鉄道路線の維持確保及び他圏域とのアクセス向上のために仙石線整備促進期成同盟会、古川・女川間鉄道整備及び利用促進期成同盟会による関係機関への要望活動を実施する。 ○圏域バス路線の維持確保のために必要に応じ、運行事業者に対する支援を行う。 ○公共交通の維持確保のために連携して利用促進施策を実施する。	まちづくり	25

事業 番号	事業名	事業内容	分野	ページ
26	デジタル・トランスフォーメーション連携事業	○2市1町におけるDX（デジタル・トランスフォーメーション）に関する事例（デジタルツールの活用事例やオンライン申請構築の際に整理・留意すべき課題など）について「（仮）DX研究会」を開催し、報告・共有する。	まちづくり	26
27	道路ネットワーク整備事業	○国道398号の全線改良整備工事の早期完成、石巻新庄道路の早期実現のため、関係機関に対して提言要望活動を行う。	まちづくり	27
28	移住定住促進事業	○圏域で連携を図り、交流人口・関係人口を活用した各種移住定住策に取り組むことにより、圏域全体での移住定住者の増加を図る。	まちづくり	28
29	震災伝承連携事業	○圏域で連携し震災伝承に取り組む。	まちづくり	29
30	職員マネジメント能力向上事業	○石巻圏域の合同研修会への参加などにより職員の資質向上に取り組む。	まちづくり	30
31	外部人材活用推進事業	○定住自立圏形成に関わる取組に必要な専門知識等を有する人材を確保し、事業を展開する。	まちづくり	31
32	政策調整事業	○圏域の連携強化と共通する課題の解決に向け、政策調整を行う。	まちづくり	32
33	SDGs推進事業	○石巻圏域内におけるSDGsの認知度向上を目指し、SDGs普及に関する情報の共有・発信、石巻圏域住民のSDGsの取組拡大に向け、様々な主体とパートナーシップの構築・強化を図る。	まちづくり	33

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	救急医療・地域医療連携体制整備事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	○在宅当番医制事業、石巻市夜間急患センターの運営による一次救急医療体制、病院群輪番制事業、救命救急センター等運営費助成事業による二次・三次救急医療体制を維持する。 ○障がい児・者歯科診療対策事業による歯科診療を実施する。 ○地域医療構想調整会議、災害保健医療連絡会議等に参加し、大規模災害時の保健医療救護活動の円滑化を図る。				
期待される効果	圏域内住民の安定的な医療の確保が図られる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	544, 125	544, 125	544, 125	544, 125	544, 125
	○一次、二次、三次救急医療体制の維持 ○障がい児・者歯科診療対策事業の実施 ○大規模災害時における保健医療救護活動円滑化に向けた関係会議への参加				
石巻市の役割	○関係機関への業務委託、石巻市夜間急患センターの運営等により、救急医療体制の維持及びその充実を図るとともに、病院群輪番制病院運営事業を継続する。 ○障がい児・者歯科診療対策事業を実施する。 ○関係会議に参加し、地域医療連携の強化を図る。				
東松島市・女川町の役割	○関係機関への業務委託、石巻市夜間急患センターの運営等により、救急医療体制の維持及びその充実を図るとともに、病院群輪番制病院運営事業を継続する。 ○障がい児・者歯科診療対策事業を実施する。 ○関係会議に参加し、地域医療連携の強化を図る。				
備考					
数値指標	病院群輪番制病院運営事業の実施割合 (単年)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		%	100	100	
		石巻市			
		東松島市			
		女川町			

※2市1町全体での割合を表すことから、内訳なし

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	保健サービス提供連携強化事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	2市1町の保健分野の担当部署が連携を強化し、健（検）診事業及び予防接種事業に関する課題解決やサービス向上策を検討し、実施する。				
期待される効果	圏域住民の健康の保持・増進を図る。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	1, 060, 947	1, 060, 947	1, 060, 947	1, 060, 947	1, 060, 947
	健（検）診事業、予防接種事業に関するサービス向上策の実施				
石巻市の役割	○圏域での保健サービスの提供に関する連携強化を推進する。 ○課題解決に向けた協議を実施する。 ○健（検）診事業、予防接種事業に関するサービス向上策を実施する。				
東松島市・女川町の役割	○圏域での保健サービスの提供に関する連携強化を推進する。 ○課題解決に向けた協議を実施する。 ○健（検）診事業、予防接種事業に関するサービス向上策を実施する。				
備考	単年にした理由は、継続的にサービス改善に取り組み続けていくという考えから。アウトカム指標への改善については、2市1町の住民の健康増進を図る指標が難しく、今後の2市1町協議の中でよい案が出れば変更も検討するとのこと。				
数値指標	健（検）診事業、予防接種事業に関するサービス向上策の実施数 (単年)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		件	4	5	
		石巻市			
		東松島市			
	女川町				

※2市1町の連携の中での改善項目として
いることから、各市町の内訳なし

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	子育て支援センター相互利用等事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	石巻圏域の子育て支援センターの向上を目指し、情報共有しながら圏域住民が相互に利用できる体制づくりや支援体制の強化を図る。				
期待される効果	子育て親子の交流の場の提供促進、子育てに関する相談・援助の拡充により安心して子どもを産み育てられる子育て環境づくりが図られる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	30	30	30	30	30
	○子育て支援センターの課題解決に向けた圏域連携会議の開催 ○子育て支援センターの圏域相互利用促進に向けた情報発信 ○子育て指導員の資質向上のための合同研修の開催				
石巻市の役割	○連携会議を開催し、子育て支援センターに係る情報共有及び課題解決を図る。 ○住民への情報発信により、子育て支援センターの相互利用を促進する。 ○子育て指導員合同研修を実施し、指導員の資質向上を図る。				
東松島市・女川町の役割	○連携会議を開催し、子育て支援センターに係る情報共有及び課題解決を図る。 ○住民への情報発信により、子育て支援センターの相互利用を促進する。 ○子育て指導員合同研修を実施し、指導員の資質向上を図る。				
備考					
数値指標	圏域の子育て支援センター利用者数 (単年)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		人	28,785	27,230	
		石巻市	19,837	17,082	
		東松島市	7,731	8,504	
		女川町	1,217	1,644	

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	ファミリーサポートセンター連携事業			
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	廃止
	○	○	○	
事業掲載の廃止理由	女川町での利用ニーズが減少傾向にあり、圏域全体で連携事業として促進することが難しいため。また、2市においても、援助活動を行う会員の確保となり手不足の課題があり、協力体制の構築が難しい状況となっている。			

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	医療・介護・福祉人材確保事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	圏域で連携を図り、医療・介護・福祉人材の確保を推進する。				
期待される効果	医療・介護・福祉専門職の人材確保と定住促進が図られる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	22,000	26,600	26,600	26,600	26,600
	○圏域で連携し、人材確保に係る情報共有及び課題解決を図る。 ○人材確保に係る各種助成事業の実施				
石巻市の役割	○圏域で連携し、人材確保に係る情報共有及び課題解決を図る。 ○資格取得に係る助成事業を推進し、医療・介護・福祉人材の確保を図る。				
東松島市・女川町の役割	○圏域で連携し、人材確保に係る情報共有及び課題解決を図る。 ○資格取得に係る助成事業を推進し、医療・介護・福祉人材の確保を図る。				
備考					
数値指標	医療・介護・福祉人材の確保数 (単年)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		人	41	66	
		石巻市	21	46	
		東松島市	16	15	
		女川町	4	5	

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	石巻市視聴覚センター運営事業			
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	廃止
	○	○	○	
事業掲載の廃止理由	現在、当センター事業を縮小または廃止することを検討しており、令和8年度中に当センター事業の方向性を決定、令和9年度当初に事業縮小または廃止完了となるよう協議中であるため。			

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	図書館相互連携事業			
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	廃止
	○	○	○	
事業掲載の廃止理由	震災前から構想していた「相互貸借連携事業」については、宮城県図書館が県内の市町村図書館を網羅したシステムを構築・運営しており、石巻圏域を超えて、宮城県域として機能している。 「情報共有」に関しても、県内の図書館が集合する宮城県図書館主催の「連絡会議」が年に3～4回開催されている。さらに「マイネット」システムを経由すれば、県内の図書館へいつでも相談できる環境が整っている。 「研修」も同様であり、県図書館が年度初めに公表する研修計画を確認し、必要な研修を必要としている職員へ履修させることができる。 企画展やイベントについては、各自治体の運営方針や予算、図書館の利用層や利用が集中する時期が異なる点などが課題となっている。例えば、図書館の「利用促進」に欠かすことができない「図書館資料貸出券」を作成できる基準が異なっており、石巻市図書館では広域（東松島市・女川町在住者）も登録可能としているが、在学・在勤のみを対象としている図書館もある。また、全国の公共図書館で年に1回実施している「蔵書点検」では、石巻市図書館では6月、東松島市図書館では1月、女川つながる図書館では3月に2週間程度の休館が必要となる。それ以外の月でも各図書館が数十年続けているイベントなどを抱えており、3館共通のイベントを無理に同時開催するよりも、各図書館の規模や年間予定に沿ったイベントをそれぞれ企画・開催したほうが、腰を据えてイベント準備に取り組めるため、イベント内容を充実できると思われる。このことにより、利用者にとっても、「（どこのイベントにいつ参加しようかを）選ぶ楽しみ」があるのではないかと考察する。 なお、総務省が公開している定住自立圏に係る自治体や図書館の取組事例によると、「相互利用」や「分館連携事業」等が挙げられている。 当館も震災前に「相互貸借連携事業」を挙げていたが、前述のとおり定住自立圏を超えて宮城県域で「相互貸借」が機能している。			

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	石巻市適応指導教室連携事業			
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	廃止
	○	×	×	
事業掲載の廃止理由	令和5年度から石巻市適応指導教室は、石巻市学びサポートセンターとなり、不登校児童生徒の様々な支援を行っている（相談支援、訪問通所による学習支援等）。学びサポートセンターの対象は、石巻市立小・中学校に在籍の児童生徒となり、東松島市、女川町の児童生徒は受け入れていないため。			

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	地域スポーツ振興推進事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	スポーツ団体等と連携し、高齢者や体の不自由な方などあらゆる住民が参加できるスポーツ・レクリエーションを開催する。				
期待される効果	圏域内においてスポーツ振興による住民の健康増進と地域活性化を推進する。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	211	211	211	211	211
	○スポーツ振興のためのスポーツ団体等との連携 ○圏域住民の健康増進と地域活性化のための圏域内スポーツ・レクリエーションの実施				
石巻市の役割	○スポーツ団体等と連携し、圏域のスポーツ振興を図る。 ○圏域内スポーツ・レクリエーションを実施し、圏域住民の健康増進と地域活性化を図る。				
東松島市・女川町の役割	○スポーツ団体等と連携し、圏域のスポーツ振興を図る。 ○圏域内スポーツ・レクリエーションを実施し、圏域住民の健康増進と地域活性化を図る。				
備考					
数値指標	圏域規模スポーツ・レクリエーション実施種目数 (累積)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		種目	12	25	
		石巻市			
		東松島市			
		女川町			

※2市1町で連携して開催するものであることから、内訳なし

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	陸上競技場整備事業			
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	廃止
	○	○	○	
事業掲載の廃止理由	本件事業を以下の理由により、掲載を廃止する。 陸上競技場整備事業は、ハード（建設）整備を目的とした事業としており、数値目標も整備の進捗率としている。また、令和4年に陸上競技場の利用が見込まれる県北地域の自治体との意見交換で、いずれの自治体からも建設事業費の負担は困難であるとの意見が出され、事業を着実に進めるために、本市の単独事業として施設整備を進める必要があると整理してきた経過がある。 よって、2市1町で連携して取り組む事業に該当しないものとし、掲載を削除することとしたい。 一方で、整備された陸上競技場を含む圏域のスポーツ施設を活用し、圏域市町の健康増進及び交流人口の拡大等が図られるようスポーツ振興（ソフト事業）を推進していく。			

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	石巻市特別支援教育共同実習所運営事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	障害のある生徒の社会的適応、自立を目的とし、職業に対する知識・理解、技能の習得のため、特別支援教育共同実習所施設を活用した職業に対する知識理解と心構えの取得及び社会的育成を図る。				
期待される効果	他校の生徒との共同作業を通して、協調性や自発性、忍耐力等社会人として自立する資質を養うとともに、個々のニーズに応じた職業生活を営むための必要な知識・技能・態度が習得される。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	3,759	3,759	3,759	3,759	3,759
	○職業に対する知識理解と心構えを取得するための特別支援教育共同実習所の運営・活用 ○社会的育成に向けた集団宿泊活動やレクリエーションの実施 ○技能の取得に向けた実習指導及び教材研究				
石巻市の役割	○特別支援教育共同実習所を運営し、職業に対する知識理解と心構えの取得を図る ○集団宿泊活動やレクリエーションを実施し、社会的育成を推進する。 ○実習指導及び教材研究により技能取得を推進する。				
東松島市・女川町の役割	○特別支援教育共同実習所を運営し、職業に対する知識理解と心構えの取得を図る ○集団宿泊活動やレクリエーションを実施し、社会的育成を推進する。 ○実習指導及び教材研究により技能取得を推進する。				
備考					
数値指標	社会の一員として職業（集団）生活を営むための基本的な知識・技能・態度を身に付けることができたと感じている生徒の割合（単年）	単位	現状値 （令和7年度）	5年後の目標値 （令和13年度）	
		%	91.09	100	
		石巻市			
		東松島市			
		女川町			

※施設を利用する全生徒の割合であることから、内訳なし

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	社会教育団体交流事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	○圏域内の社会教育委員及び社会教育等関係職員の連携を図るとともに研修を実施する。 ○圏域のジュニアリーダーの交流及び研修機会を創出する。 ○生涯学習イベントを支援することにより活動の発表や青年活動の活性化を図る。				
期待される効果	石巻圏域における社会教育事業の交流機会の創出により、青少年の活動の活性化や地域間の社会教育における共通理解が図られる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	796	796	796	796	796
	○社会教育委員・社会教育関係連絡協議会の総会及び研修会の開催 ○圏域の生涯学習活動に係る人材育成のためのジュニアリーダー交流・研修会の開催 ○圏域共同による青年文化祭の開催				
石巻市の役割	○社会教育委員・社会教育関係連絡協議会を開催し、社会教育活動に係る情報共有及び課題解決を図る。 ○ジュニアリーダーの交流・研修会を開催し、圏域の生涯学習活動に係る人材を育成する。 ○イベントを共同で開催し、生涯学習の活性化を図る。				
東松島市・女川町の役割	○社会教育委員・社会教育関係連絡協議会を開催し、社会教育活動に係る情報共有及び課題解決を図る。 ○ジュニアリーダーの交流・研修会を開催し、圏域の生涯学習活動に係る人材を育成する。 ○イベントを共同で開催し、生涯学習の活性化を図る。				
備考					
数値指標	圏域共同開催による社会教育事業の参加者数 (単年)		単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)
			人	625	800
			石巻市		
			東松島市		
			女川町		

※2市1町で連携して開催する事業の参加者数であることから、内訳なし

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	石巻専修大学地域連携事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	石巻専修大学と連携し、圏域の課題解決、文化・学術・科学技術の振興等を図るため、共同で研究を行う。				
期待される効果	行政が抱える課題の解消に向けた対策や地域資源を活かす可能性等についての研究成果を共有することにより、今後の施策展開の一助となり、石巻圏域の発展に寄与する。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	1, 000	1, 000	1, 000	1, 000	1, 000
	○地域課題解決のための連携会議の開催 ○地域課題の解決のための共同研究				
石巻市の役割	○連携会議を開催し、地域課題に係る情報共有及び課題解決を図る。 ○石巻専修大学と連携し、地域課題の解決を図る。				
東松島市・女川町の役割	○連携会議を開催し、地域課題に係る情報共有及び課題解決を図る。 ○石巻専修大学と連携し、地域課題の解決を図る。				
備考					
数値指標	地域課題の共同研究数 (累積)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		件	9	21	
		石巻市			
		東松島市			
		女川町			

※2市1町全体の課題に関する研究数であることから、内訳なし

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	第1次産業振興事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	○情報共有及び課題解決のための石巻地域農政担当課長会議を開催する。 ○水産分野においては、担い手の交流機会の創出や必要に応じて連携会議等を実施する。				
期待される効果	各市町で連携体制を構築することで、農林水産業における課題等を共有し、施策展開と効果的な課題解決が図られる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	—	—	—	—	—
	○石巻地域農政担当課長会議の開催 ○水産分野における担い手の交流機会の創出や必要に応じて連携会議等を実施				
石巻市の役割	○連携会議を開催し、第1次産業に係る情報共有及び課題解決を図る。 ○第1次産業の振興に関する取組の各種連携を実施する。				
東松島市・女川町の役割	○連携会議を開催し、第1次産業に係る情報共有及び課題解決を図る。 ○第1次産業の振興に関する取組の各種連携を実施する。				
備考					
数値指標	第1次産業の年間新規就業者 (単年)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		人	23	19	
		石巻市	13	13	
		東松島市	8	6	
		女川町	2	0	

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	石巻港整備促進事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	石巻港の整備及び利用を促進し、石巻広域圏の産業経済の発展を推進する。				
期待される効果	産業競争力の強化や雇用の場の確保など地域経済の活性化が図られる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	2,750	2,750	2,750	2,750	2,750
	○石巻港の整備・利用促進活動の実施 ○大型客船誘致活動の推進				
石巻市の役割	○石巻港区の整備促進に係る関係機関への要望活動の実施 ○大型客船誘致に係るポートセールスの実施				
東松島市・女川町の役割	○石巻港区の整備促進に係る関係機関への要望活動の実施 ○大型客船誘致に係るポートセールスの実施				
備考					
数値指標	石巻港取扱貨物量 (単年)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		万 t	328	500	
		石巻市			
		東松島市			
		女川町			

※石巻港の水揚貨物量であることから、内訳なし

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	企業立地活動事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	定期的な会議等の開催により情報共有を行うほか、圏域の立地環境等を広くPRすることで、圏域への企業立地を促進する。				
期待される効果	市町の枠を超えた最適候補地の提示が可能となり、企業ニーズへの対応精度・速度が向上する。また、広域連携により産業基盤の強化と雇用の創出につながる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	—	—	—	—	—
	○2市1町企業立地担当情報連絡会議の開催による誘致活動の状況等、圏内の情報共有 ○宮城県企業立地セミナー等への参加による立地環境のPR				
石巻市の役割	○2市1町企業立地担当情報連絡会議に参加する。なお、事務局は輪番制で分担する。 ○宮城県企業立地セミナー等への参加による、立地環境のPRを行う。				
東松島市・女川町の役割	○2市1町企業立地担当情報連絡会議に参加する。なお、事務局は輪番制で分担する。 ○宮城県企業立地セミナー等への参加による、立地環境のPRを行う。				
備考					
数値指標	石巻圏域企業立地件数 (単年)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		件	7	13	
		石巻市	4	8	
		東松島市	2	2	
		女川町	1	3	

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	広域観光推進事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	一般社団法人 石巻圏観光推進機構運営事業を通じて圏域の魅力を活かした広域圏観光を推進する。				
期待される効果	石巻圏域の魅力を一体となって発信することにより、観光客誘致が図られる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
	圏域観光活性化に向けた一般社団法人 石巻圏観光推進機構との連携及び運営支援				
石巻市の役割	地域の魅力を活用した各種観光事業を推進し、地域の活性化を図る。				
東松島市・女川町の役割	石巻市と連携して地域の魅力を活用した各種観光事業を推進し、地域の活性化を図る。				
備考					
数値指標	石巻圏観光客入込数 (単年)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		千人	7,941	7,570	
		石巻市	5,694	5,400	
		東松島市	1,757	1,620	
		女川町	490	550	

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	ニホンジカ捕獲・狩猟促進事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	○被害対策を検討、実施するとともに、関係機関との連携を促進する。 ○新規狩猟免許取得者に対し手続きに要する費用の一部を助成する。 ○石巻市及び女川町で実施している有害捕獲事業を継続実施する。				
期待される効果	ニホンジカによる農作物等被害の軽減が図られる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	72,000	72,000	72,000	72,000	72,000
	○ニホンジカ対策検討のための情報共有会議の開催 ○ニホンジカ被害軽減に向けた狩猟・捕獲の実施 ○ニホンジカ対策促進のための補助等による人材育成の推進				
石巻市の役割	○連携会議によりニホンジカに係る情報共有及び課題解決を図る。 ○有害捕獲を実施し、ニホンジカに係る被害軽減を図る。 ○狩猟資格等に係る助成によりニホンジカ対策に係る人材育成を推進する。				
東松島市・女川町の役割	○連携会議によりニホンジカに係る情報共有及び課題解決を図る。 ○有害捕獲を実施し、ニホンジカに係る被害軽減を図る。 ○狩猟資格等に係る助成によりニホンジカ対策に係る人材育成を推進する。				
備考					
数値指標	ニホンジカによる農作物等被害金額 (単年)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		千円	34,177	30,383	
		石巻市	29,977	27,345	
		東松島市	0	0	
		女川町	4,200	3,038	

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	創業支援事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	新規	
	○	○	○		
事業内容	圏域内における創業支援施策に関する定期的な情報共有及び意見交換を実施するとともに、創業支援事業の連携の在り方を検討・実施することにより、圏域全体で創業を促進する。				
期待される効果	圏域連携により創業支援体制の充実が図られ、創業機会の拡大及び新規事業者の増加につながることで、産業振興及び雇用の創出に資することが期待される。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	-	-	-	-	-
	○創業支援施策に関する定期的な情報共有 ○創業支援事業に係る連携事項の検討及び実施				
石巻市の役割	○圏域における創業支援施策に関する情報共有 ○圏域連携による創業支援施策の検討及び実施				
東松島市・女川町の役割	○圏域における創業支援施策に関する情報共有 ○圏域連携による創業支援施策の検討及び実施				
備考					
数値指標	創業支援等事業により創業 (第二創業を含む。)した 人数 (単年)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		人	18	21	
		石巻市	8	10	
		東松島市	7	7	
		女川町	3	4	

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	環境保全啓発事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	豊かな自然を未来に残すため、環境保全啓発事業への相互参加や自然環境等と再生可能エネルギー発電事業との調和を図り、持続可能な未来を構築できるよう、普及啓発に関して、圏域で連携して取り組む。				
期待される効果	圏域で連携した普及啓発により、自然環境保全と再生可能エネルギー導入の調和が図られ、地域全体の持続可能な環境づくりが促進される。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	14,082	14,082	14,082	14,082	14,082
	○住民の環境保全意識向上のための啓発事業への相互参加 ○持続可能な未来を構築するための再生可能エネルギー導入の推進				
石巻市の役割	○環境啓発事業（環境フェア等）に参加（持ち回りで開催）し、住民への環境保全に係る意識の向上を図る。 ○再生可能エネルギーの導入促進に関する普及啓発を推進する。				
東松島市・女川町の役割	○環境啓発事業（環境フェア等）に参加（持ち回りで開催）し、住民への環境保全に係る意識の向上を図る。 ○再生可能エネルギーの導入促進に関する普及啓発を推進する。				
備考	廃棄物部門とも連携し、分野に捉われない啓発事業を実施する。				
数値指標	太陽光発電システム補助件数 (単年)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		件	121	160	
		石巻市	93	110	
		東松島市	27	40	
		女川町	1	10	

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	ごみ減量化・再資源化推進事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	ごみ減量化や再資源化の推進に向けた圏域住民への周知を図る。				
期待される効果	焼却施設の延命化が図られるとともに、循環型社会の構築が図られる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	-	-	-	-	-
	○石巻地区広域行政事務組合組織市町清掃担当課長等会議にて石巻広域圏におけるごみ処理行政のあり方について協議し、2市1町で連携可能なごみ減量化、再資源化を検討 ○2市1町のイベントに参加し、ごみ減量化、再資源化を啓発				
石巻市の役割	○連携会議によりごみの減量化・再資源化について検討するとともに情報共有及び課題解決を図る。 ○環境啓発事業（環境フェア等）に参加（持ち回りで開催）し、ごみの減量化、再資源化を啓発する。				
東松島市・女川町の役割	○連携会議によりごみの減量化・再資源化について検討するとともに情報共有及び課題解決を図る。 ○環境啓発事業（環境フェア等）に参加（持ち回りで開催）し、ごみの減量化、再資源化を啓発する。				
備考	環境部門（環境・SDGs）とも連携し、分野に捉われない啓発事業を実施する。				
数値指標	圏域住民一人一日あたりの生活系ごみ排出量 (単年)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		g／日	672	609	
		石巻市	675	610	
		東松島市	645	615	
		女川町	757	534	

※東松島市、女川町において、令和8年度末までに新たな廃棄物処理基本計画を策定する予定とすることから、現在の目標値は各市町の令和12年度の数値を表しております。
(R9指標目標更新予定)

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	災害時相互応援事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	広域石巻圏防災に関する相互応援協定に基づき、被災市町の要請に応え、応急対策及び復旧対策等の効果的な実施に努める。				
期待される効果	圏域における防災相互応援体制の維持・構築により、効果的で迅速かつ円滑な応急対策や復旧対策等に取り組むことができる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	-	-	-	-	-
	○災害に備えるための現地調査を踏まえた連携会議の実施 ○協定に基づく災害時相互応援の実施				
石巻市の役割	○現地調査を踏まえた連携会議を開催し、協定の円滑な実施に向けた情報共有を図る。 ○広域圏内における被災市町の要請に応え、物資・資機材の提供や職員の派遣等をはじめとした応急対策及び復旧対策等の効果的な実施に努める。				
東松島市・女川町の役割	○現地調査を踏まえた連携会議を開催し、協定の円滑な実施に向けた情報共有を図る。 ○広域圏内における被災市町の要請に応え、物資・資機材の提供や職員の派遣等をはじめとした応急対策及び復旧対策等の効果的な実施に努める。				
備考					
数値指標	情報共有会議の回数 (累積)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		回	4	10	
		石巻市			
		東松島市			
		女川町			

※2市1町共同で開催する会議の回数であることから、内訳なし

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	地域バス等確保対策事業			
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	統合
	○	○	○	
事業掲載の廃止理由	公共交通連携事業に統合する。			

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	鉄道整備促進事業			
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	統合
	○	○	○	
事業掲載の廃止理由	公共交通連携事業に統合する。			

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	公共交通連携事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	統合・拡充	
	○	○	○		
事業内容	○鉄道路線の維持確保及び他圏域とのアクセス向上のために仙石線整備促進期成同盟会、古川・女川間鉄道整備及び利用促進期成同盟会による関係機関への要望活動を実施する。 ○圏域バス路線の維持確保のために必要に応じ、運行事業者に対する支援を行う。 ○公共交通の維持確保のために連携して利用促進施策を実施する。				
期待される効果	圏域内の公共交通の維持確保が図られる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	25,091	25,091	25,091	25,091	25,091
	○鉄道路線の維持確保等のための要望活動 ○バス路線の維持確保のための支援 ○公共交通の利用促進施策の実施				
石巻市の役割	○仙石線整備促進期成同盟会、古川・女川間鉄道整備及び利用促進期成同盟会による関係機関への要望活動を実施し、他圏域へのアクセス向上及び路線の維持確保を図る。 ○関係機関とバス路線等の維持確保に向けた協議を行うとともに、必要に応じて支援を行い、圏域バス路線の維持確保を図る。 ○公共交通の維持確保のために利用促進施策を実施する。				
東松島市・女川町の役割	○仙石線整備促進期成同盟会、古川・女川間鉄道整備及び利用促進期成同盟会による関係機関への要望活動を実施し、他圏域へのアクセス向上及び路線の維持確保を図る。 ○関係機関とバス路線等の維持確保に向けた協議を行うとともに、必要に応じて支援を行い、圏域バス路線の維持確保を図る。 ○公共交通の維持確保のために利用促進施策を実施する。				
備考					
数値指標	圏域内駅利用者（JR仙石線・JR石巻線） （単年）		単位	現状値 （令和7年度）	5年後の目標値 （令和13年度）
			人／日	6,255	7,158

※圏域全体での公共交通機関利用者数の増加を目指すことから、内訳なし

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	デジタル・トランスフォーメーション連携事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	変更	
	○	○	○		
事業内容	2市1町におけるD X（デジタル・トランスフォーメーション）に関する事例（デジタルツールの活用事例やオンライン申請構築の際に整理・留意すべき課題など）について「（仮）D X研究会」を開催し、報告・共有する。				
期待される効果	各市町が所管する手続のオンライン化が推進されることで、住民の利便性向上及び職員の事務負担軽減が図られる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	-	-	-	-	-
	「（仮）D X研究会」の実施				
石巻市の役割	各市町に対して、住民の利便性向上等が期待される効果的な事例に関する情報提供を行う。				
東松島市・女川町の役割	各市町に対して、住民の利便性向上等が期待される効果的な事例に関する情報提供を行う。				
備考					
数値指標	事例共有により新規導入や事務改善が図られた件数 (単年)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		件	0	6	
		石巻市	0	2	
		東松島市	0	2	
		女川町	0	2	

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	道路ネットワーク整備事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	国道398号の全線改良整備工事の早期完成、石巻新庄道路の早期実現のため、関係機関に対して提言要望活動を行う。				
期待される効果	国道398号、石巻新庄道路は太平洋と日本海を結ぶ幹線道路であり、改良整備工事及び石巻新庄道路の早期実現により、経済・文化の交流はもとより、地域の産業振興の発展が期待できる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	250	250	250	250	250
	○住民生活の利便性向上のための道路整備に係る相互調整 ○主要幹線道路整備のための関係機関への要望活動				
石巻市の役割	各種要望団体の運営事務局として、総会をはじめ各種会議の開催事務及び関係機関（宮城県・国交省等）に対する提言要望活動実施				
東松島市・女川町の役割	各種要望団体の運営事務局の会員として総会をはじめ各種会議において、提言を行い、関係機関（宮城県・国交省等）に対する提言要望活動を実施				
備考					
数値指標	関係機関（宮城県・国交省等）に対する提言要望活動（単年）	単位	現状値 （令和7年度）	5年後の目標値 （令和13年度）	
		回	1	1	
		石巻市			
		東松島市			
		女川町			

※2市1町が連携して実施する要望活動であることから、内訳なし

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	移住定住促進事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	圏域で連携を図り、交流人口・関係人口を活用した各種移住定住策に取り組むことにより、圏域全体での移住定住者の増加を図る。				
期待される効果	圏域で移住・定住施策に取り組むことで、各市町の強みを相互に補完し合うことが可能となり、圏域としての魅力向上につながるほか、多様なニーズに対応した居住環境を提供でき、移住・定住の促進が期待される。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	230, 541	234, 321	234, 321	234, 321	223, 415
	○首都圏等で開催される移住促進イベントへの出展 ○移住ポータルサイト等による情報発信 ○圏域自治体合同による移住促進イベントの実施				
石巻市の役割	○移住促進イベントにより、圏域への移住定住を促進する。 ○移住ポータルサイト等による情報発信を推進し、移住定住を促進する。 ○圏域による移住促進イベントを開催し、圏域の魅力を発信することにより移住定住者の増加を図る。				
東松島市・女川町の役割	○移住促進イベントにより、圏域への移住定住を促進する。 ○移住ポータルサイト等による情報発信を推進し、移住定住を促進する。 ○圏域による移住促進イベントを開催し、圏域の魅力を発信することにより移住定住者の増加を図る。				
備考					
数値指標	圏域移住定住者数 (単年)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		人	262	240	
		石巻市	147	140	
		東松島市	100	90	
		女川町	15	10	

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	震災伝承連携事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	圏域で連携し震災伝承に取り組む。				
期待される効果	震災伝承に係る自治体間の情報共有や人材育成が図られるとともに、経験や教訓の情報発信力が向上し、より一層の震災伝承が図られる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	1, 100	1, 100	800	800	800
	○震災伝承みやぎコンソーシアムとの連携 ○震災伝承施設相互によるPR活動 ○シンポジウムの開催 ○東松島市震災復興伝承館での防災企画及び語り部活動など				
石巻市の役割	○震災伝承ネットワークへ参画し、震災伝承に係る情報共有や語り部等の人材育成を推進する。 ○震災伝承施設の相互PRや震災伝承ネットワークでの情報発信により来訪者の増加を図る。				
東松島市・女川町の役割	○震災伝承ネットワークへ参画し、震災伝承に係る情報共有や語り部等の人材育成を推進する。 ○震災伝承施設の相互PRや震災伝承ネットワークでの情報発信により来訪者の増加を図る。				
備考					
数値指標	圏域震災伝承施設来訪者数 (単年)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		人	158, 152	167, 000	
		石巻市	129, 060	138, 000	
		東松島市	29, 092	29, 000	
		女川町	0	0	

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	職員マネジメント能力向上事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	石巻圏域の合同研修会への参加などにより職員の資質向上に取り組む。				
期待される効果	職員の資質向上により、広域的な行政課題の解決や効果的な施策展開が見込まれ、圏域の振興が図られる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	-	-	-	-	-
	職員の資質向上のための合同研修会への参加				
石巻市の役割	石巻圏域の合同研修会に参加し、職員の資質向上及び交流を図る。				
東松島市・女川町の役割	石巻圏域の合同研修会に参加し、職員の資質向上及び交流を図る。				
備考					
数値指標	研修会の参加者満足度 (単年)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		%	98.3	93	
		石巻市			
		東松島市			
		女川町			

※2市1町合同で開催する研修会の満足度であることから、内訳なし

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	外部人材活用推進事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業内容	定住自立圏形成に関わる取組に必要な専門知識等を有する人材を確保し、事業を展開する。				
期待される効果	今後発生しうる様々な資源制約に対応した圏域のマネジメントにつながる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	-	-	-	-	-
	施策推進のための外部人材確保				
石巻市の役割	専門知識を必要とする事業を確認し、外部人材の確保策に取り組む。				
東松島市・女川町の役割	専門知識を必要とする事業を確認し、外部人材の確保策に取り組む。				
備考					
数値指標	外部人材活用推進事業により人材を確保した事業数 (累積)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		件	0	3	
		石巻市			
		東松島市			
		女川町			

※定住自立圏3つの分野それぞれで1件ずつの活用を目指すため、内訳なし

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	政策調整事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	継続	
	○	○	○		
事業掲載を継続しない理由					
事業内容	圏域の連携強化と共通する課題の解決に向け、政策調整を行う。				
期待される効果	施策の調整が図られ、課題解決による発展が図られる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	-	-	-	-	-
	政策調整会議を開催し、圏域の連携強化と共通課題の解決に努める。				
石巻市の役割	政策調整会議を開催し、圏域の連携強化と共通課題の解決に努める。				
東松島市・女川町の役割	政策調整会議に参加し、圏域の連携強化と共通課題の解決に努める。				
備考					
数値指標	連携事業目標達成割合 (単年)	単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)	
		%	0	100	
		石巻市			
		東松島市			
		女川町			

※ほかの全ての事業の指標目標達成を目指すものであることから、内訳なし

石巻圏域定住自立圏構想 共生ビジョン 自治体連携事業

事業名	SDGs推進事業				
連携状況	石巻市	東松島市	女川町	縮小	
	○	○	○		
事業内容	石巻圏域内におけるSDGsの認知度向上を目指し、SDGs普及に関する情報の共有・発信、石巻圏域住民のSDGsの取組拡大に向け、様々な主体とパートナーシップの構築・強化を図る。				
期待される効果	石巻圏域住民同士がこれまで以上の連携・協力を深め、SDGsの視点に立った地域課題の解決が得られる。				
実施スケジュール	R9	R10	R11	R12	R13
					
年度別事業費見込・内容 (単位：千円)	R9	R10	R11	R12	R13
	790	790	790	790	
	○圏域自治体合同で開催するイベントの実施 ○圏域合同でSDGs普及啓発を図るためのノベルティ作成				
石巻市の役割	○ホームページ・広報誌等による情報発信により、SDGsの普及を図る。 ○SDGsパートナー制度を展開し、SDGsを推進する。 ○共同事業の検討及び展開により、SDGsを推進する。				
東松島市・女川町の役割	○ホームページ・広報誌等による情報発信により、SDGsの普及を図る。 ○SDGsパートナー制度を展開し、SDGsを推進する。 ○共同事業の検討及び展開により、SDGsを推進する。				
備考	SDGsパートナー制度について、現行では圏域での取組実績の有無を問わず登録するとともに原則自動更新としているが、今後制度の見直しを行い、定期的に登録更新を求めるほか、圏域内で取組を行った実績があることを登録・更新の要件に加える予定である。				
数値指標	SDGsパートナー登録数 (累積)		単位	現状値 (令和7年度)	5年後の目標値 (令和13年度)
			件	1,357 (圏域外を含む)	300 (圏域外を含む)
			石巻市	165	
			東松島市	6	
			女川町	1	
			圏域外	1,185	

※圏域全体での登録を推進するものであり、内訳なし